

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

国際リゾート都市“くっちゃん”の確立

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道虻田郡倶知安町

3 地域再生計画の区域

北海道虻田郡倶知安町の全域

4 地域再生の目標

〔国際リゾート都市の確立〕

北海道「ニセコ・羊蹄山・尻別川」など恵まれた自然環境の下、育まれてきた歴史文化や地域社会を活かし、住民と訪れる観光客が「人に優しい、心からありがとう」を伝えることができる町」と実感し合える、『国際リゾート都市“くっちゃん”の確立』を目標とし、地域の再生を図る。

〔中期目標〕

近年の急増するオーストラリア人を中心とする外国人観光客の受け入れ環境の整備と外国資本事業に係る雇用機会創出へ向けた町ぐるみの積極的な人材育成を中期的な目標とする。

〔現状分析・課題〕

本町では、これまで基幹産業である観光と農業を中心とした地域経済の活性化を図るべく各種事業を展開してきた。しかし、長引く経済景気の低迷の中、観光客並びに消費者ニーズの多様化が進み、また消費者の圏外(札幌市など)流出と雇用機会の創出を生み出すことができない、などの経済環境状況が続いている。

また、近年では町内のスキーリゾートエリアに外国資本が参入し、オーストラリア人を中心とした外国人観光客が急増している。その外国人観光客は1～2週間長期滞在し、地元商店街、飲食店や企業等への利用が増え、スキー場エリアだけでなく市街地での楽しみ方を模索している。今後も外国資本企業による宿泊施設などの建設が計画されるなど、外国からのビジネス客や観光客の入込がさらに見込まれている。

しかし、本町はこうした特異的な情勢の変化に対応できる態勢づくりが十分になされていない。このような現状においては、新たな地域経済活性化や雇用機会の契機と捉え、まちをあげての取組を実践することで、多くの観光客・事業者と雇用の増大を促し、地域経済の活性化を図ることが本町の喫緊の課題となっている。

〔課題解決の方向性〕

こうした喫緊の課題解決のためには、これまでの外国語表記を中心とした案内板やガイドマップ等の作成など、従来型のホスピタリティ向上を目指した事業をさらに充実させ、今後は新たに人材育成と雇用創出に視点を置いた取組が急務とされている。

目標実現のためには、目先の対応策に終始するのではなく、中長期的な施策としての人材育成を欠かすことはできないものとする。

そこで、町民自らが実際に英語や外国文化を習得し、国際感覚の醸成を図ることで、他の地域にはみられない観光客へのホスピタリティ能力を高める事業を展開する。

また、人材育成に係る取組みに連動し、地元高校生はじめ町民自らが国際的な観光地を築き、地域での雇用創出が図られるようスキルアップ事業を推進する。

〔倶知安町の将来の姿〕

『国際リゾート都市“くっちゃん”の確立』を目標とした地域の再生に挑戦することで、観光産業を基幹とした民間事業者、町民、そして観光客がこの地域で有機的に作用し、「人に優しい心からのありがとう」を伝えることができる町」と実感し合える町を創造する。

〔定量的な指標〕

雇用創出効果 1年目 38社 54人、2年目 38社 54人、3年目 38社 54人
累計 114社 162人
外国人宿泊延べ数 27,000人(平成15年度)から80,000人(平成19年度)へ

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

地域提案型雇用創造促進事業では、経営者・従業員らが実際に外国人観光客に接し、いかに「おもてなし」を伝えることができるかを「実践英会話教室」や「ホスピタリティ研修事業」などで習得し、また「外国人コーディネーター設置事業」により外国人向けの起業に活用させることを目的とする。さらに、今後、就職しようとする一般及び高校生などを対象とした「実践英会話教室」や「ホスピタリティ・フィードバック研修」の開催は、より効果的な地域の雇用創出を図るものである。

また、支援措置によらない独自の取組として、外国人観光客がストレス無く長期滞在観光ができる環境づくりとして「外国語表記による案内板・ガイドマップ・バス停留所・HP等の作成」を実施する。行政はじめ関係団体で構成する「倶知安町外国人観光客誘致・受入促進協議会」は外国人観光客誘致促進や受入れ態勢に係る事業施策の策定及び実施を行う。特に平成17年度はオーストラリアの自治体職員を研修員として受入れ、観光振興及び国際交流を分野に研修することとなっており、まちが取り組む「国際リゾート都市“くっちゃん”の確立」に向けたサポートが期待できるところである。さらに、町内の異業種メンバーで構成されている「観光地倶知安戦略会議」は「宿泊延べ100万人 経済波及効果60億円増 への挑戦」と

いうビジョンを掲げ、実現へ向けた最終提言をまとめる取り組みを実施しているところである。これらの検討実施は観光関係組織の再編成、他産業との連携、観光総合案内、イベントのあり方、市街地への受入態勢整備、施設や観光資源の再検討など多岐にわたるものであり、まさに「国際リゾート都市“くっちゃん”の確立」に向けた取組が行われている。

以上、町民向け人材育成と雇用創出に視点を置いた「地域提案型雇用創造促進事業」とともに独自に倶知安町が恵まれた観光資源を活かし、より強化されたホスピタリティ向上事業が連携しあい実施されることで、「人に優しい 心からのありがとう を伝えることができる町」への進化が可能となる。また、そうなることで、多くの外国人観光客を迎え入れることができる「国際リゾート都市“くっちゃん”」が確立され、経済波及効果・雇用の増加や国・住民税の増収を生み、「地域経済の再生」へと導くものとなる。

5 - 2 法第 4 章の特別の措置を適用して行う事業

該当無し

5 - 3 その他の事業

5 - 3 - 1 地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)(厚生労働省)【C0901】

事業の実施主体：くっちゃんまちづくり人材育成協議会

(倶知安町、倶知安町教育委員会、倶知安商工会議所、地元有識者により構成)

事業の具体的内容：

1) 観光客へのホスピタリティ向上事業

経営者・従業員実践英会話教室事業...実践英会話教室

創業・経営革新事業...外国人コーディネーター設置事業

ホスピタリティ研修事業...オーストラリアでのホスピタリティ研修

ホスピタリティ・フィードバック研修

2) 外国人観光客と外国資本参入に対応するスキルアップ事業

就職を目的とした実践英会話教室事業

...就職を目的とした実践英会話教室(一般求職者)

就職を目的とした実践英会話教室(新規高卒就職予定者)

事業の対象者：経営者、従業員、求職者、創業希望者

5 - 3 - 2 支援措置によらない独自の取り組み

主なホスピタリティ向上事業

・外国語表記等によるホスピタリティ向上・・・案内板・ガイドマップ・バス停・HP等の作成

・国際交流の推進・・・倶知安町自治体職員交流事業(豪州自治体研修員受入れ)、

姉妹都市サンモリッツとの交流など

- ・観光振興のしくみづくり・・・倶知安町外国人観光客誘致・受入促進協議会(仮称)設置による事業施策の策定及び実施、観光地倶知安戦略会議による検討及び事業の実践など

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成 20 年 3 月末日まで

7 地域再生計画の目標の達成に係る評価に関する事項

地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)においては、実施主体である「くっちゃんまちづくり人材育成協議会」と連携し、各事業実施による目標達成度を事業開催数・参加者数、雇用創出(企業数及び雇用者数)を指標とし、総合的に評価する。

また、外国人宿泊延べ数については町観光担当課による観光客入り込み調査に基づき評価する。

8 その他地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当無し